

サイボウズ LIVE を活用した大学院授業改善の試み

幼児教育・深田昭三

1. 授業の概要

本授業は，学校教育専攻の科目の1つであるとともに，学校心理士の受験資格のための指定科目でもある。授業においては，言語，社会性，自己意識について発達の基礎を学び，認知発達，知能論，認知発達支援の各側面から認知発達とその支援について知ることを目的としている。

今年度の本授業では，グループウェア・サービスの1つであるサイボウズ LIVE を用いて，授業サポートを行った。本報告では，サイボウズ LIVE の特徴，本授業での活用状況，受講者からの評価について述べ，最後に大学院授業においてグループウェアを用いることの意義を考察したい。

2. サイボウズ LIVE について

サイボウズ LIVE は，サイボウズ株式会社が提供する無料のグループウェア・サービスである。グループウェアの機能としては，掲示板，ファイル共有（1GB まで），カレンダー，Todo リストなどがある（図 1）。メンバー登録は 300 人まで可能である。

サイボウズ LIVE は，パソコンからだけで

なく，スマートフォンや従来型の携帯電話でもアクセス可能である。facebook や twitter といったソーシャル・ネットワーク・サービスと違い，完全に参加メンバーだけに閉じているため，参観者の安心感がある。

サイボウズ上で掲示板に書き込んだり，ファイルをアップロードしたりなどのアクションが行われると，メンバー全員にメールでお知らせが配信される。そのため，誰が書き込んだりアップロードしたりしたことを，参加者全員が即座に把握できる。

3. 本授業での活用状況

本授業では，サイボウズ LIVE の掲示板機能と，ファイル共有機能を主に用いた。

掲示板機能の活用としては，毎回の授業後に感想を掲示板に書き込んでもらい，それに対してオンライン上で返答した。また，次の授業時に書き込まれた感想の一部を取り上げ，受講者とのディスカッションを行った。授業が火曜日 5 限に行われるため，金曜日までに感想の提出をするように求めたが，受講生によっては感想の提出が週明けにずれこむこともあった。サイボウズを活用する前に



図 1. サイボウズ LIVE の掲示板画面

表 1. 授業評価アンケートの項目

	質問項目
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。
2	この授業で科せられた課題の量は適切でしたか。
3	授業のテーマ・目的は授業展開の中で明確でしたか。
4	担当教官の話し方や説明の仕方はわかりやすかったですか。
5	授業の中で質問や意見発表の機会は与えられましたか。
6	授業に対する担当教官の熱意・工夫は感じられましたか。
7	この授業の内容・レベルはあなたにとって適切でしたか。
8	この授業により、自分の考え方が培われたり、得たりするところがありましたか。
9	あなたはこの授業で発達心理に関する理解が進みましたか。

は、受講者と授業担当者とのやりとりを想定していたが、実際には受講者間のやりとりも行われ、単純な一問一答ではなく、重層的なやりとりに発展した。

これに加え、ファイル共有機能を活用して、最終レポートを提出してもらった。この場合、アップロードしたと同時にアップロードしたことが全員にメールで知られること、またレポートは担当教員のみならず全員が読むことができることから、受講生にとっては一定のプレッシャーがあったものと思われる。

4. 授業評価に関わるアンケート結果

授業評価は、授業最終回にアンケート形式で行った。前回調査（2006年度の「幼児発達特論」）の結果と比較をしたところ、数値的には若干下がる傾向にあった（図 2）。これは、3号館が改修工事中で12月末まで通常とは異なる演習室を使わざるを得ず、例年用いているビデオ等が提示できなかったことが影響したかもしれない。

ただし設問7（この授業の内容・レベルはあなたにとって適切でしたか）が数値的にはかなり落ち込んだ（2006年の4.83に対し2013年度は3.83）。これはサイボウズ上での議論がかなり深いレベルの考察になることも多く、受講者によってはやや難しくなりすぎた面があったからかもしれない。ただし、大学院の授業であること、受講者の予備知識の幅がかなり大きいことをかんがみると、内容

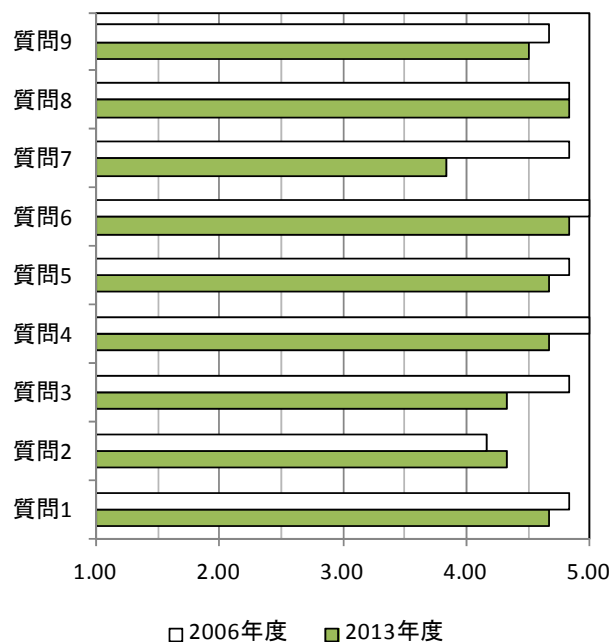


図 2. 質問への回答（2006年度との比較）

によって多少歯ごたえがある考察に至ることは一概に否定されるべきではなかろう。

自由記述では、次のような感想が得られた。

（学生 A）サイボウズの利用は初めてだったが、書き込んだことについて、先生からのコメントがもらえるのが、とてもいいと感じた。

（学生 B）今回の授業でのサイボウズのシステムは何かと便利だし、自分の意見を整理したり、調べて発展させたりしながらコメントする作業は楽しいと感じました。

（学生 C）サイボウズを利用としたことで、いったん持ち帰るので自分が印象に残ったり、興味を持ったところを把握したりするのに役立った。また、投げかけた疑問をみなさんが一緒に考えてくださるので、多方面からの理解や考察が深められた。

5. サイボウズ活用による授業改善効果

サイボウズ LIVE を使用したことは、授業外での学習活動を推進する効果が認められた。授業後に時間をかけて感想を書くために、自らの考えを深め、自らの問題意識とからめながら感想を書くことが多かった。また、掲示板でのオープンなコミュニケーションは、学生同士で思考を深め合う効果も持ち得た。それを授業内でさらに討議することで、例年にはない問題意識の掘り下げを行うことができたと考えられる。